

◆ 第5回 沼津市中心市街地まちづくり戦略会議

<p>会議次第</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 挨拶</li> <li>3 沼津市中心市街地まちづくり戦略について             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 前回会議以降の取組</li> <li>(2) 前回会議の振りかえり</li> <li>(3) パブリックコメント</li> <li>(4) 今後の進め方</li> </ol> </li> <li>4 意見交換</li> <li>5 閉会</li> </ol> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>
<p>委員の主な意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民参画として、取組主体についてわかりやすく整理されている。このような人たちをどのように巻き込んでいくのか、今後具体的な検討が必要である。</li> <li>● この戦略に位置付けた施策の実施にあたっては、駅前広場や(都)沼津駅沼津港線の周辺地権者などとの関係づくりが重要なポイントとなる。</li> <li>● この戦略を市民にPRし、浸透させていくことが重要であるため、早期に広報活動を始めてほしい。</li> <li>● 公共空間の再編などにより、市民生活が大きく変わることから、総論は賛成であっても、各論となると様々な意見が出るのが想定されるので、しっかりと市民の声を聴きながら進めていく必要がある。</li> <li>● 質の高い空間を創出するためには、公共空間の再編とあわせて、周辺の建物の景観を誘導していく必要がある。このため、空間デザインのガイドラインなどにより、景観形成のルールを示すことができると良いと思う。</li> <li>● 子どもたちが安全・安心に学校を行き来できる環境を整えてほしい。特に、駅まち環状については、安全・安心に歩ける空間の確保に加え、自転車との関係性にも配慮してほしい。</li> <li>● 車からヒト中心へというわかりやすいビジョンができたが、空間再編にあたっては、市民の意見も十分に聴いて、使いやすい空間を創出してほしい。</li> <li>● 長い期間を見据えた計画であるので、その間に自動運転など先端技術がさらに進展すると思われるため、その技術をまちづくりにフレキシブルに取り入れてほしい。</li> </ul>